

J E C A F A I R 2 0 1 8 第 6 6 回電設工業展

1 「J E C A F A I R 2 0 1 8 ～第 6 6 回電設工業展～」の開催

電気設備機器、資材、工具等の総合展示会である第 6 6 回電設工業展が平成 3 0 年 5 月 2 3 日から 3 日間、一般社団法人日本電設工業協会の主催によりインテックス大阪 3, 4, 5 号館で開催されました。当協会は電設工業展の協賛団体に加わり、経営委員長が実行委員会委員として参画しました。

6 6 回目になる今回は、「新たな社会環境へ ～チャレンジ！ザ・電設技術！～」をテーマに、大阪開催ではこれまでの最多となる 2 3 0 社（団体）の出展があり、期間中の入場者は 9 5, 5 0 0 人に及びました。

2 J E C A F A I R 2 0 1 8 高校生招待事業の実施

当協会では、次代を担う若者に電設業界の最新の情報に接することによって、業界への関心を高めてもらおうと、平成 1 0 年度から隔年の大阪での開催時に、兵庫県内の工業高校の電気科生徒をこの全国規模の電設工業展に招待しています。

前々回（平成 2 6 年度）まではバス 2 台を仕立て 2 校を招待していましたが、電設業界の人材確保が大きな課題として浮上してくる中、業界への若者の入職促進につなげたいという思いを込め、前回（平成 2 8 年度）は 4 校バス 5 台に大幅に拡充し、今回も県内 3 校の電気科生徒 2 0 2 名（引率教員を含む）をバス 5 台で招待しました。

協会からは、各学校ごとに青年部会員等がアテンドを行い、会場に向かう車中で、電設工業展の概要や電設業界の魅力の紹介などを行いました。

事業終了後、各学校からは参加生徒の代表的な感想文の提出をいただき、新たな発見や将来の進路選択などが熱く語られていました。

なお、実施にあたっては、バス借上費用について兵庫県及び日本電設工業協会並びに当協会賛助会員から格別のご支援をいただきました。

（招待高校）

（見学日）

① 県立兵庫工業高校（神戸市）	電気工学科（2 年生、3 年生）	7 5 名	5 / 2 3
② 神戸市立科学技術高校（神戸市）	電気情報工学科（1 年生）	8 4 名	5 / 2 4
③ 県立篠山産業高校（篠山市）	電気建設工学科（1 年生）	4 3 名	5 / 2 4

（生徒の感想）

生徒 A	多くの会社が集まっていていろいろな体験ができたので、いい経験になりました。
生徒 B	展示を見てもあまりよくわからないだろうと思っていたが、説明を受けてよくわかったのが、電気が面白くなってきました。
生徒 C	電気がどのようなことに役立っているのかわからなかったが、見学をして、ほんとうにいろいろな場所で役立っていることがわかり、電気に関するイメージが変わりました。
生徒 D	電気工事だけでなく、工事のための道具や機械を作っている会社など、様々な分野の会社があり、イメージが大きく変わりました。
生徒 E	出展されている企業の方が開発した商品について熱心に教えていただき、将来のことについて考えることができました。
生徒 F	最初はあまりピンとこない部分もあったが、説明を聞いていくうちに、だんだんと理解ができ、自分の想像を超えていたので、たいへんいい体験になりました。
生徒 G	単に見るだけではなく、実際に話を聞くことによって、どういうことなのかが理解でき、だんだんと嬉しくなってきました。皆さん本当に親切でした。
生徒 H	電気の世界が日々進化していることがよくわかりました。会場はとても活気があり、もっと知りたいという気持ちになりました。
生徒 I	男の人ばかりで難しい仕事ばかりだと思っていましたが、女の人もたくさんおられて、仕事にもたくさんの種類があることがわかりました。



兵庫工業高校の皆さん



神戸市立科学技術高校の皆さん



篠山産業高校の皆さん